



金田小学校



令和2（2020）年度

NO. 9 < 10/27 発行 >

近江八幡市立金田小学校

TEL 37-7575

FAX 37-1191

近江八幡市金剛寺町276番地

学校ホームページ

QRコード



学校だより

か(かながえ深く、学習に励む子) ね(ねばり強く取り組む子) だ(だれとでも仲良く助け合う子)

ほん
本でもってほんわか

こころゆた
心豊かに

こうちやう ぐらち のぶこ
校長 村地 信彦

先日、私の地元自治会の研修会に参加しました。ソーシャルディスタンスを取りながらマスクを着用しての研修会でした。デジタル社会にひそむ人権問題を考えるものでした。スマートフォン（スマホ）がかなり普及しています。電話機能のついたコンピュータを持ち歩いていると言ってもいいくらい、多くの機能が備えられていて驚きます。中でも、ライン（LINE）やインスタグラムなど、SNS（ソーシャル ネットワーク サービス）を見たり使ったりしている人が多いのではないのでしょうか。

その研修会では、あまり深く考えずに、何気なしに送った写真やメールが、その人はもちろん、その画像や内容に出てくる人もふくめて個人情報 を不特定多数の人に拡散させてしまうことになること、時には、相手の人権を侵害することにもつながることを講師の方が力説されていました。コロナ禍のなか、そのような事例がかなりおこなっていているとのことでした。子どもたちの世界にも入り込んでいるSNSです。私たち大人（親）が、子どもたちと一緒にしっかりと考え直していきたいものです。

11月は読書月間です。読書活動は、あらゆる学びの基礎になるものです。テレビなどの映像文化に慣れてしまっている私たちは、一方的に送られてくる情報を「受け身」の姿勢で受け取ることが当たり前になっています。しかし、自分で読みを進めて、自らのスクリーンに文字面から得た情報を情景として描くという作業 をすることに大きな値打ちがあります。これが活字の文化の良さだと言えます。「言語能力の育成」や「読み解く力の育成」のための重要な活動でもありますし、何よりも「豊かな心」を育てることにつながります。「よい書物に出会い、心を太らせる11月」にしたいと考えています。

社会の仕組みや生活の中に押し寄せているデジタル化の波は、私たちの生活を確実に便利に、豊かにしてくれています。でも、だからこそ、創造力を豊かにほんの少し文字（活字）と向き合ってみてはいかがでしょうか。

金田小学校では、11月2日から読書週間です。ご家庭におきましても、一緒に図書館に行ったり、大人が本を読んでいる姿を見せたりしていただくとよいと思います。ぜひ、ほんわかした時間を共有していただきたいです。

季節の変わり目でもあります。子どもたちの健康管理についてもよろしくお願ひします。

お知らせとお願ひ

家庭学習の手引きを配布しました。3年生以上は自主学習ノートの使い方の指導が終わりました。毎日の積み重ねが、大きな力になります。宿題以外にも興味のあることや苦手なことなどを学習できるといいですね。

また、学用品の準備は落ち着いて学習に向かうために大切なことです。「鉛筆はけずってあるか」「不必要なものは入っていないか」など、一度、お子さんと一緒に確認してください。